

(1) 実施機関名：

海上保安庁

(2) 研究課題（または観測項目）名：

海洋測地の推進

(3) 関連の深い建議の項目：

5 計画を推進するための体制の整備

(3) 研究基盤の開発・整備

ア. 観測基盤の整備

(4) その他関連する建議の項目：

5 計画を推進するための体制の整備

(5) 国際共同研究・国際協力

(5) 総合的研究との関連：

(6) 本課題の5か年の到達目標：

SLRの国際共同観測を継続し、日本周辺を含めた広域のプレート相対運動を把握するためのデータを提供し精度向上に貢献する。

(7) 本課題の5か年計画の概要：

下里水路観測所においてSLRの国際共同観測を継続し、日本周辺を含めた広域のプレート相対運動決定に資するデータを取得する。

(8) 令和3年度の成果の概要：

・今年度の成果の概要

下里水路観測所においてSLRの国際共同観測を継続し、日本周辺を含めた広域のプレート相対運動決定に資するデータを取得した。また、令和2年度に実施したローカルタイ測量の成果をInternational Earth Rotation and Reference Systems Service (IERS) に報告した。

・「関連の深い建議の項目」の目的達成への貢献の状況

(9) 令和3年度の成果に関連の深いもので、令和3年度に公表された主な成果物（論文・報告書等）：

・論文・報告書等

・学会・シンポジウム等での発表

Watanabe, S., Y. Nakamura, Y. Yokota, A. Suzuki, H. Ueshiba, and N. Seo, 2021, Local tie survey of the SLR and GNSS stations at the Shimosato Hydrographic Observatory, EGU General Assembly 2021, EGU21-4544, doi:10.5194/egusphere-egu21-4544

中村優斗・渡邊俊一・瀬尾徳常・横田裕輔・鈴木啓・上芝晴香, 2021, 下里水路観測所におけるSLR・GNSS観測およびコロケーション測量, 日本地球惑星科学連合2021年大会, S-GD01-22

Nakamura, Y., S. Watanabe, Y. Yokota, A. Suzuki, H. Ueshiba, and N. Seo, 2021, Shimosato co-location of the SLR and GNSS stations, IAG Scientific Assembly 2021, S1-007

渡邊俊一・中村優斗・橋本友寿・横田裕輔,2021,下里水路観測所における人工衛星レーザー測距を用いた測地観測の紹介,第65回宇宙科学技術連合講演会,2D09

(10) 令和3年度に実施した調査・観測や開発したソフトウェア等のメタ情報：

項目：：グローバル測地

概要：人工衛星レーザー測距（SLR）観測の実施

既存データベースとの関係：

調査・観測地域：和歌山県東牟婁郡那智勝浦町下里 33.578 135.937

調査・観測期間：昨年度より継続-次年度も継続予定

公開状況：公開中（データベース・データリポジトリ・Web）

[https://ilrs.gsfc.nasa.gov/data\\_and\\_products/data\\_centers/index.html](https://ilrs.gsfc.nasa.gov/data_and_products/data_centers/index.html)

(11) 令和4年度実施計画の概要：

下里水路観測所においてSLRの国際共同観測を継続し、日本周辺を含めた広域のプレート相対運動決定に資するデータを取得する。

(12) 実施機関の参加者氏名または部署等名：

海上保安庁海洋情報部沿岸調査課海洋防災調査室

他機関との共同研究の有無：無

(13) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先

部署名等：海上保安庁海洋情報部沿岸調査課海洋防災調査室

電話：03-3595-3632

e-mail：下記URLの問い合わせフォームから問い合わせください。

URL：<https://www1.kaiho.mlit.go.jp/>

(14) この研究課題（または観測項目）の連絡担当者

氏名：渡邊俊一

所属：海上保安庁海洋情報部沿岸調査課海洋防災調査室